

事業名：日本遺産 但馬麒麟獅子舞フェスタ in 山陰海岸ジオパーク浜坂の郷 2024
団体名：千谷麒麟獅子舞保存会

- 1 事業内容 日本遺産 麒麟獅子舞フェスタ in 山陰海岸ジオパーク浜坂の郷
日時：(展示) 令和6年9月17日(水)～23日(月・祝) AM9時～PM5時
(イベント) 令和6年9月23日(月・祝) PM0時30分～PM4時
場所:山陰海岸ジオパーク浜坂の郷(新温泉町桁谷)
内容:①「日本遺産 但馬麒麟獅子舞展示 in 山陰海岸ジオパーク浜坂の郷」
②「日本遺産 但馬麒麟獅子舞フェスタ in 山陰海岸ジオパーク浜坂の郷」
【事業経過】

月 日	実施内容	場 所	参加人数
6月15日	日本遺産 麒麟獅子舞フェスタ in 山陰海岸ジオパーク浜坂の郷事業打ち合わせ(三役会)	千谷公民館	4人
7月21日	麒麟獅子舞巡回展視察	道の駅きなんせ岩美	6人
7月21日	獅子舞関係者との打ち合わせ	道の駅きなんせ岩美	6人
7月19日	日本遺産 麒麟獅子舞フェスタ in 山陰海岸ジオパーク浜坂の郷事業打ち合わせ(役員会) (事業内容周知方法、協働事業内容調整等)	NPO 千麒麟事務所	10人
8月25日	とっとり 日本遺産フォーラム 2024 視察	鳥取県岩美町中央公民館	3人
9月8日	日本遺産 麒麟獅子舞フェスタ in 山陰海岸ジオパーク浜坂の郷事業打ち合わせ(役員会) (獅子舞体験内容、事業スケジュール調整等)	千谷公民館	16人
9月16日	日本遺産 麒麟獅子舞フェスタ in 山陰海岸ジオパーク浜坂の郷事業打ち合わせ(三役会) (展示準備、イベント開催準備)	山陰海岸ジオパーク浜坂の郷	3人
9月17日～23日	日本遺産麒麟獅子舞展示 in 山陰海岸ジオパーク浜坂の郷	山陰海岸ジオパーク浜坂の郷	630人 (閲覧者のべ人数)
9月23日	日本遺産 但馬麒麟獅子舞フェスタ in 山陰海岸ジオパーク浜坂の郷	山陰海岸ジオパーク浜坂の郷	460人 (演者120人、観客のべ340人)
9月23日～24日	展示片付け・貸与品返却	山陰海岸ジオパーク浜坂の郷	5人
2月22日	事業報告会	NPO 千麒麟事務所	10人
2月28日	事業完了報告、監査	千谷公民館	3人

2 事業の効果

(1) 団体(組織)内の効果

・今回、天候にも恵まれ、昨年に引き続き観光客が多い道の駅「山陰海岸ジオパーク浜坂の郷」で実施したことにより、多くの観客の中で「但馬麒麟獅子舞」を披露し、日本遺産としての但馬地域の麒麟獅子舞を広く周知する機会となった、多くの観客の中で披露することで保存会メンバーの更なる保存活動への意欲向上につながった。また、今回は、他の伝統芸能である「歌長太神楽保存会」や鳥取県岩美町の「浦富麒麟獅子舞保存会」、鳥取県智頭町の「芦津子ども獅子舞の会」を招待し獅子舞を披露いただき、普段交流の機会のない他の保存会との交流により、新たな繋がりを有した。

その他、公開の場で獅子舞を披露する際、各保存会で笛と鐘、太鼓の音の出し方が違い、改めて保存の在り方が重要であることを再認識するとともに、保存会の団結強化と新たな会員獲得へ向け、現会員の意欲を高めることにつながった。

(2) 地域への波及

・地域住民が他地域の麒麟獅子舞用具やPR映像、獅子舞関連の民芸品に触れ、文化財の多様性を再確認するとともに、千谷区に伝承されている麒麟獅子舞についての価値、資産を再認識することにつな

がった。今回のイベントにおいては、「芦津子ども獅子舞の会」が参加し、小学生年代から地域の伝統芸能である獅子舞に参加する仕掛けや仕組みについて、交流する中で団体の組織構成等含め確認することができ、千谷区における麒麟獅子舞保存に向け、次代を担う若者の育成の在り方や歴史・文化財との親和性を高める方策や関わり方について、深く学ぶ機会となった。

・日本遺産であり、国の重要無形民俗文化財である「麒麟獅子舞」を広く周知する機会となり、特に子どもたちが参加した塗り絵や獅子舞体験など体験体感プログラムを設けることで、より「麒麟獅子舞という文化財」への親和性が生まれ、子どもから大人まで多世代において、芸術文化の魅力を再発見することにつながった。

3 協働の相手方

- ① 日本遺産「麒麟のまち」推進協議会：日本遺産 麒麟獅子舞パネル借用展示、会場準備スタッフ協力
- ② 但馬地域麒麟獅子舞保存会：解説者「キリノロジークラブ 坂野 靖氏」講師調整、獅子舞用具借用展示、当日スタッフ協力
- ③ 道の駅「山陰海岸ジオパーク浜坂の郷」：会場使用許可、広報周知、当日スタッフ協力

4 今後の課題等

- (1) 団体（組織）活動を継続するための工夫等
 - ・今後、他地域でのイベント出演や出展を継続的に行うとともに、郷土出身の県外在住者へ保存会の活動を周知しながら、活動を支援する協力者を増やしていきたい。
 - ・地域外住民向けの「麒麟獅子舞保存会協賛会員制度」の創設を検討する。
- (2) 地域活動を拡大していくための工夫等
 - ・新温泉町及び香美町に存在する日本遺産 但馬地域麒麟獅子舞の10団体をつなぐイベントとして、各保存会が主体となって引き続き「但馬麒麟獅子舞フェスタ」等を開催し、毎年入れ替わりで各保存会に参加していただくほか、県外の獅子舞保存会との獅子舞交流を検討していく。
 - ・次年度も継続して、新温泉町内での開催を検討し、新たな人との交流、つながりを有していきたい。



6年9月23日 獅子頭・立体模型展示



6年9月23日 獅子舞体験体感プログラム



6年9月23日 獅子舞解説



6年9月23日 浦富麒麟獅子舞披露

